被保険者(申請者)記入用

		記号番号				生年月	生年月日						
被保険者(申請	被保険者の						昭和平成	4-6	年		月	日	
	氏名	(フリカ゛ナ)											
(申請者) 情報	住 所	₹	_										
報	電話番号	日中の 連絡先 T	EL		_		_		(携	节 / 勤	務先 自	宅)	
振込	金融機関 名称			>	3行 <u>金属</u>				(支店 出張所	不压	理店	
振込先指定口座	預金種別	(普通)	(当區]座番号								
佐口座	口座名義	▼カタカナ(姓	と名の間	は1マス空け	てご記入くだ	さい)				口座名 の区分	2	請者)理人)	
						「代	理人」の場	 場合は必ず	が記入し	 ノてくださ	U\°		
受罚	被保険者(申請者)	首	基づく給付金に関する受領を下記の代理人に			代理人に委	型人に委任します。 令和 年 月 日 住所 「被保険者(申請者) 情報」の住所と同じ						
受取代理人の欄	代理人 (口座名義ノ	〒 住所 (フリガナ) 氏名	_		TEL		_	_		3	を任者と代達 との関係		
					申請者・	療養技	旦当者記 <i>入</i>	用」は2	ペーシ	ンに続き	ます。〉)	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
初	保険者の記号	番号が分からな	い場合は	マイナンバーを	を記入してく	ださい			٦		受付日付印	_	
社会保険労務士の 提出代行者名記載欄 (R6.12)										5.12)			
組合	合使用欄 支	給決定伺	資格 取得	昭和 ・ 平	⁷ 成 ・ 令和 月	日	支給額		拾 万	万日	- 百 :	拾 円	
伺		1	資格 喪失	令和 年	月	П	义和识						
			支給 開始	令和 年	月	日	支給 期間	令和	年	月	日から	- BB	
			報酬月額				7431=3	=¥¢m; _ //=	年 	月		日間	
			/ Jux		円			詳細は傷病手当金計算書のとおり					

被保険者(申請者)記入用

		1)		2 発病	平成	战∙令和	年	月	日			
申請	1 傷病名	2)		またに また に 負傷		平成	₹•令和	年	月	日		
内容		3)			年月E	平成	₹∙令和	年	月	日		
		病は病気(疾り 負傷)ですか。	病気 → 「	発病時の4 急傷原因属	犬況) 星を併せてこ	、提出くだる	さい					
	4 療養のた (申請期間)	め休んだ期間	令和	年	月月月		日 から まで		E	日間		
		土事の内容(具 !請の場合は退	体的に) 職前の仕事の内容)	'		,	1					
			期間(申請期間)に は今後受けられますか。	(はい) (いいえ)								
確認事項					年 月 年 月		から ^報 まで	西州客頁		円		
		寛書厚生年金」または「障害手当金」を受給して か。受給している場合、どちらを受給していますか										
	受約	合の要因となった	戻中」と答えた場合、 (なる)傷病名 をご記入ください。	 傷病名 基礎年金				年金				
				基礎年金 番号				コード	· ·			
		求中」と答えた 病名・基礎年金	場合は、 ·番号をご記入ください。	支給開始 年月日		年 月	年金	注額		円		
	3 (健康保険の資格を喪失した方のみ) 老齢または 退職を事由とする公的年金を受給していますか。 受給している場合、その名称ご記入ください。			(いいえ)	請求中	→ ≉	公 称					
	3-① 「は 基研	基礎年金番号				年金 コード						
	「請 傷物	支給開始 年月日		年 月	年金 日	注額		円				
	4 今回の申詞 ている期間の		はい)(いいえ) (労	災請求中) 					
	4-① 「はい」または「労災請求中」と答えた場合、支給元(請求先)の労働基準監督署をご記入ください。							坐 插:	≢淮贮:	督署		
								フコ 13/2				

「事業主記入用」は3ページに続きます。〉〉〉

事業主記入用

労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間と、その期間前 1ヶ月の賃金台帳と出勤簿の写しを添付してください。

事業	被保	険者氏名									
事業主が証明するところ	勤務状況【出勤は○】、【有給は△】、【公休は公】、【欠勤は/】で、それぞれ表示してください。						出勤	有給			
	令和 年 月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31							31 日	日		
ると	令和 年	月 1234	4 5 6 7 8 9 10 11	7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26					26 27 28 29 30 31		日
ろ	令和 年	月 123	4567891011	12 13 14	15 16 17 18 1	.9 20 21 22	2 23 24 2	25 26 27 2	8 29 30 3	81 日	日
労務に)期間に対し [、] と支給しました	i late	給与の			賃金	締日			B
服す	(します		(いいえ)	種類	日給月給)	その他	計算	支払日	(当月)	(翌月)	日
える	上	記の期間を含	含む賃金計算期	間の賃金	支給状況をご	記入くださ	<u>در،</u>				
労務に服することができなか		期 区分	間単位	単価		日~ 日分			l分	月 月	日~ 日分
きなか		基本給									
	支給した(する)賃金内訳	通勤手当									
間を会		扶養手当									
った期間を含む賃金計算期間		住居手当									
計算											
勤 務 状		現物給与									
況及び		計									
の勤務状況及び賃金支払状況等をご記入くださ	賃金計算方法 (欠勤控除計算 方法等) につい てご記入ください。										
	上記	上記のとおり相違ないことを証明する。			令和	〕 年	月			担当者氏	名
記入ください。	事業所所在地 事業所名称 事業主氏名						電訊	£	()	

療養担当者記入用

_	患者氏名										
申請內容		1)	療養の給		1) 平成•	令和	年	月	日		
	傷病名		開始年月 (初診日	目	2) 平成•	令和	年	月	日		
		3)			3) 平成・ ⁻	令和	年	月	日		
	発病また は負傷の 年月日	平成 年 月 日 発 令和 (負	(発病また							
	労務不能 と認めた 期間	令和 年 月 日 から 令和 まで	日間	発病または負傷の原因							
	うち、	令和 年 月 日 から		原養用の		健保(公費())					
	入院期間	令和 年 月 日 まで	日間入院	転り	最 	治癒)繰越))-==	P止) 云医)			
	診療 実日数	診療日を○で囲んでください。	17.10.10								
			23 24 25 26 27 28 29 30 31 23 24 25 26 27 28 29 30 31								
	日 月 1234567891011121314151617181920212223242526272829303上記の期間中における「主たる症状及び経過」「治療内容、検査結果、療養指導」等(詳しく)										
	症状経過からみて従来の職種について労務不能と認められた医学的な所見										
		ទ)臓を または人上腎臓	人工腎臓 等の種類	或 [人工肛門 人工骨頭 人工透析	心臓	ペース	メーカ-)			
	上記のとおり相違ありません。										
	医療機関の 医療機関の 医師の氏名	名称	Ē	包括	(<u>(</u>)				